

SIP3-JST未来 ジョイントシンポジウム

気候激動時代における 洪水リスク予測の社会実装と国際展開

<https://sites.google.com/elms.hokudai.ac.jp/sip3-jst-mirai-symposium-2026/>



本シンポジウムでは、SIP第3期「スマート防災ネットワークの構造」とJST未来社会創造事業「洪水を災害にさせない社会の実現に向けて」の成果をもとに、洪水リスク予測の社会実装と国際展開について議論します。SIPでの制度・実務実装を見据えた取組と、JST未来の自治体・地域との協働による取組を融合し、研究成果を社会へ定着・展開する道筋を探ります。

2026.9.28(月)13:30～18:30(受付開始 13:00)

会場 【東京大学 本郷キャンパス】
情報学環・福武ホール B2F 福武ラーニングシアター
〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1



2026.9.29(火)9:00～12:30(受付開始 8:30)

会場 【東京大学駒場IIキャンパス】
生産技術研究所 総合研究実験棟(An棟)コンベンションホール
〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1



申込 右記の二次元コードまたは下記URLから申込フォームにアクセスし、必要事項をご入力の上、9月14日までにお申し込みください。

https://docs.google.com/forms/d/1a7lNLBKCiF_RA1k_mH3G07LCz6r92TdWmpgBzT_rdDk

～お申込フォーム～



SIP3-JST未来ジョイントシンポジウム

気候激動時代における 洪水リスク予測の社会実装と国際展開

《 Program 》

2026.9.28(月)東京大学本郷キャンパス情報学環・福武ホール(受付開始13:00)

セッション1「予測・予報技術を実務につなぐ」ー洪水リスク情報の高度化と社会実装ー

13:30 開会挨拶・趣旨説明	芳村 圭氏(東京大学 生産技術研究所)
「災害情報の広域・瞬時把握・共有と予測情報の実務への接続」	田口 仁氏(防災科学技術研究所)
「洪水を災害にさせない社会の実現に向けて」	芳村 圭氏(東京大学 生産技術研究所)
「気象予報と気候予測の統合によるリアルタイムのイベントアトリビューション」	佐藤 友徳氏(北海道大学)
「台風に伴う降水予報精度評価」	飯田 康生氏(JAXA 地球観測研究センター)
「全国を対象とした精緻なアンサンブル内外水解析による浸水リスク評価」	石原 道秀氏(北海道大学)
「陸域水循環シミュレーションシステム Today's Earthの概要と研究開発の現状」	吉田 圭佑氏(JAXA 地球観測研究センター)
「防災現場で活用可能な「大雨・浸水データベース」を目指して」	大屋 裕太氏(北海道立総合研究機構)
「洪水予測の不確実性評価」	廣瀬 慧氏(九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所)
「時間連続大規模アンサンブル気候情報の創出と水災害リスク評価への適用」	清水 啓太氏(北海道大学)
セッション1 パネルディスカッション	
16:00 休憩	

セッション2「情報伝達と地域実装」ー自治体・地域との協働による防災力向上ー

16:30 「リスク情報による防災行動の促進」	山田 朋人氏(北海道大学 大学院工学研究院)
「洪水時の適時適切な情報伝達を踏まえた情報到達性の解析」	廣井 慧氏(京都大学 防災研究所 巨大災害研究センター)
「将来気候予測を用いた水害リスクに基づく実証訓練の紹介」	石塚 宗司氏(北海道大学)
「洪水避難計画のための参加型デジタルツイン構築」	中居 楓子氏(東京大学 空間情報科学研究センター)
「災害実動機関における組織横断の情報共有・活用」	伊勢 正氏(防災科学技術研究所)
「河川敷地利用への気候変動と長時間洪水予測技術の影響評価ー岡崎市・乙川を対象にー」	堀江 晃生氏(大日本ダイコンサルタント株式会社)
「災害予測のパーソナライズに向けた民間企業の社会実装」	北 祐樹氏(株式会社 Gaia Vision)
「防災行動を促すリアルタイム災害リスク情報の評価・生成技術」	池内 幸司氏(一般財団法人 河川情報センター)
セッション2 パネルディスカッション	
18:30 懇談会・ポスター発表	

2026.9.29(火)東京大学駒場IIキャンパスコンベンションホール(受付開始8:30)

セッション3「利用拡大から国際展開・標準化へ」ー研究成果の社会実装をめざしてー

09:00 「長時間洪水予測による災害対応の変容可能性」	中村 晋一郎氏(名古屋大学 大学院工学研究科)
「現象にみる気候ー気象×基礎研究ー社会実装の位相」	稲津 将氏(北海道大学 大学院理学研究院)
「インドネシアにおける洪水の早期警報に向けた水文・気象モニタリングの取り組み」	中村 要介氏(三井共同建設コンサルタント株式会社)
「広域洪水リスク評価モデルの開発と社会実装」	山崎 大氏(東京大学 生産技術研究所)
「A Multi-dimensional Framework to Assess Stakeholders' Expectation for Long-Lead Time Flood Forecasting Systems」 Prince Dacosta Aboagye氏(名古屋大学)	
「日蘭共同研究から拓く新たな洪水リスク評価ー技術融合の経験と今後の展望ー」	千葉 学氏(北海道河川財団)
「長時間洪水予測技術による住民の避難環境改善効果の基礎的検討」	森田 紘圭氏(大日本ダイコンサルタント株式会社)
「研究開発の取組・成果の国際展開に向けたIWA/ISO標準化への道筋」	時岡 利和氏(国土交通省 水管理・国土保全局)
「水害時の避難指示発令判断を支える情報は十分か?ー自治体における意思決定支援情報ギャップの類型化ー」	Cao Vu Quynh Anh氏(東京大学大学院工学系研究科)
セッション3 パネルディスカッション	
11:00 休憩	
11:30 総まとめ・全体討議	
12:25 閉会挨拶	山田 朋人氏(北海道大学 大学院工学研究院)

※プログラム内容は予告なく変更となる場合があります。